

講演会のご案内

◆ 当協会の会員でない方も参加できます ◆

テーマ 中央銀行は持ちこたえられるか ー待ち受ける事態とはいかなるものかー

講 師 かわむら さ ゆ り
河村 小百合 氏

株式会社日本総合研究所 調査部 上席主任研究員

日 時 2017年5月31日(水) 16:00~17:30 (受付開始 15:30)

会 場 日本証券アナリスト協会・第1セミナールーム (東証ビル6階)
(東京都中央区日本橋兜町2-1 東京証券取引所ビル6階) [地図](#)

参 加 料 (消費税込) 当日会場にてお支払い下さい。

1	日本証券アナリスト協会検定会員(CMA)、国際公認投資アナリスト(CIIA)、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補(CCMA)、1次・2次・基礎講座受講者、大学生	1,000 円
2	前記1.のうちで首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)以外に居住される方、ただし、勤務先が首都圏の方を除く	無料
3	日本証券アナリスト協会認定PB資格取得者(上記1.以外の方)	2,100 円
4	同PB資格取得者で首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)以外に居住される方。ただし、勤務先が首都圏の方を除く。	1,000 円
5	上記1.~4.以外の方	3,100 円

(参加者区分が不明の方はお問合せ下さい。)

申込方法 <ホームページからお申込みの方>

お申込みは [こちらをクリック](#) し、該当講演会の「受付中」をクリックして下さい。参加申し込み完了メールを「参加証」として印刷し、当日は東京証券取引所ビル1階受付(警備員)に提示のうえ、6階会場受付に提出して下さい。

[マイページに登録\(ID・パスワード取得者\)](#) している方は、[マイページからお申込み下さい](#)。

<FAXでお申込みの方>

ホームページからプリントアウトした申込フォームに記入し、協会事務局あて FAX して下さい。当日は FAX 済用紙を上記の「参加証」と同様の取扱いでご提示・提出して下さい。

問合せ先：公益社団法人 日本証券アナリスト協会 セミナー担当
FAX 03-5640-4529 TEL 03-3666-1515

2017年5月24日(水) までに
お申込み下さい。

◆講演内容◆

「量的・質的金融緩和」開始からはや4年、日銀は「マイナス金利」や「長短金利操作」を加えつつ、国債等の大規模な買い入れをなお継続する構えです。この先、中央銀行の金融政策運営はどうなるのか。世界でも最悪のわが国の財政や経済は、このままではいかなる運営を迫られかねないのか。近年の欧州債務危機やわが国の戦後の国内債務調整の経験を踏まえ、欧州中央銀行と日銀の政策運営の対比にも焦点を当てつつ、考えます。

◆講師略歴◆

河村 小百合 氏

1988年京都大学法学部卒業後、同年日本銀行入行。91年日本総合研究所入社、2014年より現職。行政改革推進会議民間議員、国税審議会委員、社会保障審議会委員、(独)住宅金融支援機構事業運営審議会委員ほか就任。著書に『欧州中央銀行の金融政策』(金融財政事情研究会)、『中央銀行は持ちこたえられるかー忍び寄る「経済敗戦」の足音』(集英社)など。